

## メアリー・スミス

アンドレア・ユーレン/作  
千葉茂樹/訳

光村教育図書 (2004年)  
本体価格1400円+税

メアリー・スミスは夜明け前に、家を出る。そして、パン屋のまえで豆をチューブにこめてまどをめがけてとばす。これがメアリー・スミスの仕事。そうやって次々と町の人をおこしていく。朝が苦手な人も読んでみて。



## いわたくんちのおばあちゃん

天野夏美/作  
はまのゆか/絵



原子爆弾（げんしづくだん）で家族をなくした、いわたくんちのおばあちゃん。家族で写真をとろうと言うといつも「いやーよ」って言うんだ。ぼくはそのわけを知ってるよ。戦争を未来の話にしないため、という強い思いがこもった作品です。

## 編集・発行 ふっさしりつとしょかん

ちゅうおうとしょかん (電話) 553-3111  
わかぎりとしょかん 552-7421  
わかたけとしょかん 551-0083  
むさしのだいとしょかん 553-8881

2008年6月発行

## 福生版 小学生向け すいせん図書

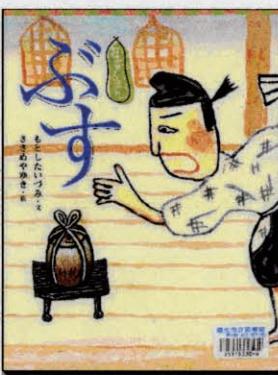


## 狂言えほん ぶす

もとしたいづみ/ぶん  
ささめやゆき/絵

講談社 (2007年)  
本体価格1200円+税

昔、あるおやしきに、主人と2人の家来がいた。ある日、主人は「このつぼには“ぶす”という大変な毒が入っている。くれぐれも近寄（ちかよ）らないように」と家来に言いつけて、出かけて行くが…。古典芸能（のう）「狂言（きょうげん）」のおもしろい世界に出会える絵本。



## おひさまいろのきもの

広野多珂子/作・絵

福音館書店 (2007年)  
本体価格1500円+税

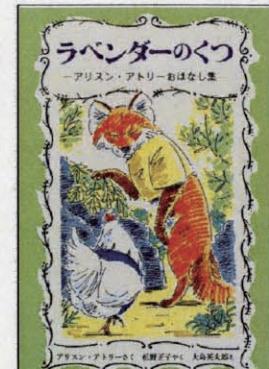


秋まつりに、新しい着物を着ることを楽しみにしている女の子がいます。…シュル シュル トン トン…おかあさんがはたおりきで 布をおる音が毎日ひびき続けます…。シュル シュル トン トン…秋まつりに 間に合うのでしょうか？

## ラベンダーのくつ

アリスン・アトリー/さく  
松野正子/やぐ  
大島英太郎/え

福音館書店 (1998年)  
本体価格1200円+税



小さな白いメンドリのところへ、3びきの子ギツネがお話を聞きにきました。メンドリは子ギツネたちに『シンデレラ』のラベンダーのくつをつくってやります。ほかに3つの楽しいお話が入っています。

## ヨンイのビニールがさ

ユン・ドンジェ/作  
キム・ジェホン/絵  
ピョン・キジャ/訳

岩崎書店 (2006年)  
本体価格1300円+税

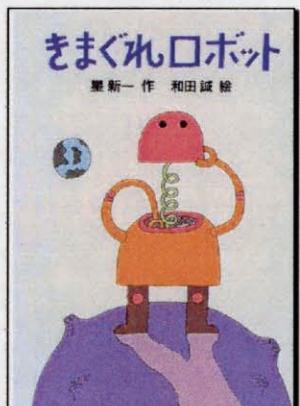


雨のふる月曜日、ヨンイは学校にむかう道でぬれながら座（すわ）っているおじいさんを見かけます。ためらいながらも一步踏（ふ）み出すと、こんなふうに少し世界は変わっていくのかかもしれません。韓国の絵本です。

## きまぐれロボット

星新一/作  
和田誠/絵

理論社 (1999年)  
本体価格1200円+税



この本には、SF（エスエフ）とよばれる“もしかしたら、未来はこんなことが起こるのかも？”と思えるお話がたくさんのっています。ひとつのお話が、5ページぐらいで終わりますので気軽に（きがる）に読みはじめてみて！

※2005年出版のフォア文庫は、中央のみ所蔵しています